



原画の制作：一戸信雄先生

新会員オリエンテーション資料

砂川 RC 創立記念日

1970年1月13日

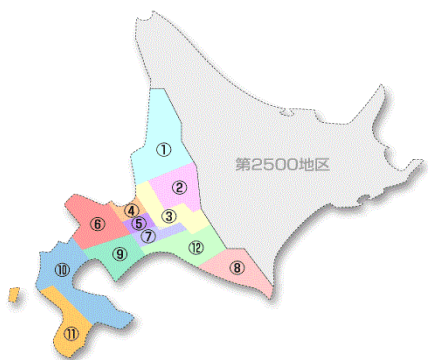


国際ロータリー加盟認証日

1970年1月30日



所属



- ①国際ロータリーの日本ロータリーに所属
- ②日本ロータリー第1ゾーンに所属
- ③国際ロータリー第2510地区に所属
- ④国際ロータリー第2510地区第2グループ
(赤平、芦別、砂川、滝川)に所属

ロータリーの基本理念 (GUIDING PRINCIPLES)

ロータリークラブの目的

ロータリークラブの目的は、「ロータリーの目的」の達成を目指し、五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施し、会員増強を通じてロータリーの発展に寄与し、ロータリー財団を支援し、クラブレベルを超えたリーダーを育成すること

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

中核的価値観

- ①親睦 (Fellowship)
- ②高潔性 (Integrity)
- ③多様性 (Diversity)
- ④奉仕 (Service)
- ⑤リーダーシップ (Leadership)

4つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。

国際ロータリーの標語

「超我の奉仕」 (Service Above Self)

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」 (One Profits Most Who Serves best)

五大奉仕部門

クラブ奉仕

奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。

職業奉仕

奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うことが含まれる。

社会奉仕

奉仕の第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。

国際奉仕

奉仕の第四部門である国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。

青少年奉仕

奉仕の第五部門である青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。

ロータリーの基本理念（GUIDING PRINCIPLES）の資料

- ①社会奉仕に関する 1923 年の声明
(1923 STATEMENT ON COMMUNIT SERVICE)
- ②社会奉仕に関する声明 (STATEMENT ON COMMUNITY SERVICE) 1992
- ③中核的価値観 (CORE VALUES) 2007
- ④四つのテスト (THE FOUR-WAY TEST) 1932
- ⑤ロータリーの目的 (OBJECT OF ROTARY)
- ⑥五大奉仕部門 (FIVE AVENUES OF SERVICE)
- ⑦ロータリークラブの目的 (PURPOSE OF A ROTARY CLUB)
- ⑧国際ロータリーの標語 (MOTTO OF ROTARY INTERNATIONAL)
- ⑨国際ロータリーの使命 (MISSION OF ROTARY INTERNATIONAL)
- ⑩ロータリー財団の標語 (MOTTO OF THE ROTARY FOUNDATION)
- ⑪ロータリー財団の使命 (MISSION OF THE ROTARY FOUNDATION)

具体的な会員活動



例会に出席し親睦を深めること。

水曜日、午後 0:30～、砂川パークホテル

- ①出席：例会時間の 60%
- ②メイクアップ（＝出席）：他のクラブで例会出席、地区内の行事に参加、地区委員会に出席、クラブ理事会認証奉仕活動に参加、クラブ理事会の参加



ロータリー財団

目標：世界：100 ドル／年／人、日本：150 ドル／年／人

ロータリー財団の正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団」である。ロータリー財団は、1917 年、米国ジョージア州アトランタで開催された国際大会において、アーチ C. クランフが「全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野でよりよきことをするために基金をつくろう」と提案したことに始まり、1928 年に国際大会でロータリー財団と名付けられ、1931 年に信託組織となり、1983 年に米国イリノイ州法の法令の下に非営利財団法人となった。

ロータリー財団を構成する法人会員は国際ロータリーのみであり、ロータリー財団の正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団」である。国際ロータリーと法的に組織は違っても、その目的・使命・活動は両者共に一体のものである。



米山記念奨学会

普通寄付金：2,000 円／人／半期（会費から）
特別寄付金：12000 円／人／年

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、勉学または研究のために来日し、わが国の正規の学校または研究機関に在籍する外国人留学生に対して奨学金を支給し、彼らの留学の目的を支援するとともに、ロータリーの理想とする、国際理解と親善に寄与することを目的とする。

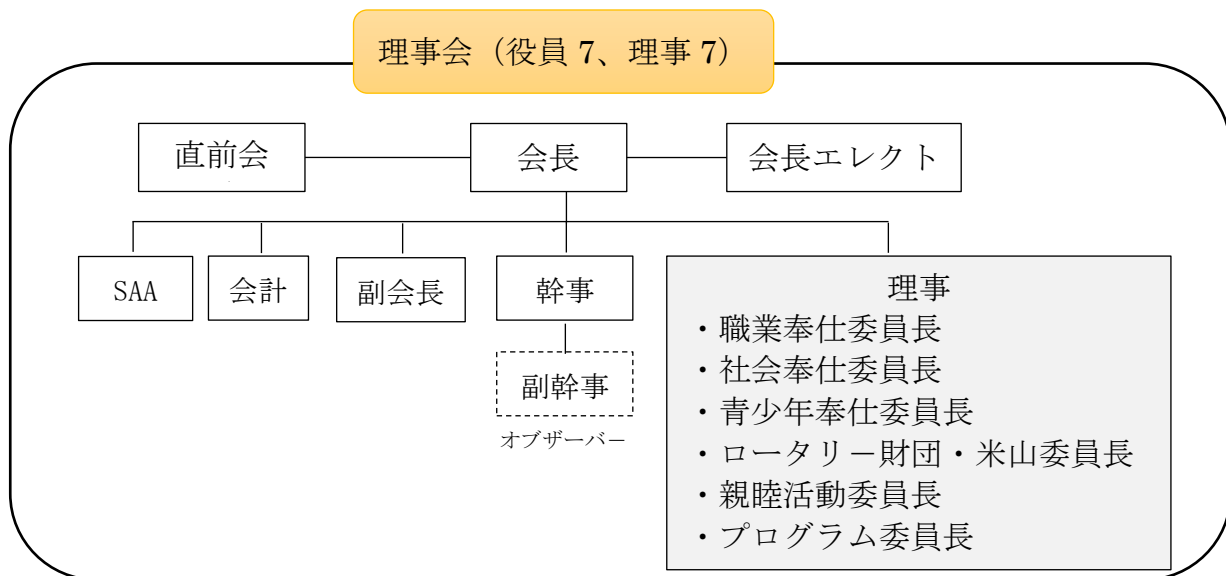
事業内容：奨学金の支給／世話クラブとカウンセラー制度／ロータリアンと奨学生との交流／国内外の学友会活動



ニコニコボックス

四大祝福：会員誕生、夫人誕生、創業記念、結婚記念
感謝の気持ち・・・・・・・・

砂川ロータリークラブ組織



奉仕プロジェクト委員会（会長）

①職業奉仕(◎)

②社会奉仕(◎)

③国際奉仕(◎)

④青少年奉仕(◎)

ロータリー財団・米山委員会（会長）

⑤ロータリー財団・米山(◎)

クラブ管理運営委員会（副会長）

⑥出席

⑦親睦活動(◎)

⑧プログラム(◎)

会員組織委員会（副会長）

⑨会員増強・職業分類

⑩ロータリー情報・会員選考

⑪広報・会報委員会

◎:理事

クラブ組織規定

- ①砂川ロータリークラブ定款（2016.7.1～）
- ②砂川ロータリークラブ細則(2014.7.1～)
- ⑧砂川ロータリークラブ慶弔内規（2014.7.1～）

クラブ諸会合

例会：水曜日 午後 0 時 30 分、砂川パークホテル

7 月	総会 ・前年度決算報告及び承認 ・当該年度収支予算案及び承認	第 1 例会時
	クラブフォーラム①（会長担当） 委員会事業計画発表（委員会①～⑤委員長）	例会時
	クラブフォーラム②（副会長担当） 委員会事業計画発表（委員会⑥～⑪委員長）	例会時
	ガバナー公式訪問時（ガバナーの意向で変化） クラブ協議会（委員会①～⑪委員長）	例会時
11 月	クラブ協議会＜総会向け＞ 半期報告（委員会①～⑪委員長）	午後 6：30
	歴代会長会議（次々年度会長指名）	午後 6：30
12 月	総会 ・会長ノミニー承認 ・次年度理事役員の承認	第 1 例会時
	クラブフォーラム③（会長担当） 委員会半期報告（委員会①～⑤委員長）	例会時
	クラブフォーラム④（副会長担当） 委員会半期報告（委員会⑥～⑦委員長）	例会時
4 月	クラブ協議会（委員会①～⑪委員長） 情報集会日程	午後 6：30
	第 1 ブロック情報集会 職業奉仕・社会奉仕・新世代・国際奉仕・ロータリー財団・米山 記念	午後 6：30
	第 2 ブロック情報集会 出席・親睦・ロータリーの友・会員増強・会員選考・職業分類	午後 6：30
	第 3 ブロック情報集会 プログラム・ロータリー情報・広報・会報・資料保存・会計・S AA	午後 6：30
5 月	クラブ協議会 次年度事業計画	午後 6：30
6 月	クラブ協議会	午後 6：30
	クラブフォーラム⑤（会長担当） 委員会事業報告（委員会①～⑤委員長）	例会時
	クラブフォーラム⑥（副会長担当） 委員会事業報告（委員会⑥～⑪委員長）	例会時

□：次年度

ロータリーソング

我等の生業	
<p>一、 我等の生業さまざまなれど 集いて図る心は一つ 求むるところは平和親睦 力むるところは向上奉仕 おゝロータリアン 我等の集い</p>	<p>二、 奉仕の集える我等は望む 正しき道に果をとるを 人の世挙りて光を浴みつ 力を協せて争忌むを おゝロータリアン 我等の集い</p>

四つのテスト
<p>真実か どうか みんなに 公平か 好意と友情を深めるか みんなのためになるかどうか</p>

それこそロータリー		
<p>一、 どこで会っても やあとと言 おうよ 見つけた時にゃ おいと呼 ぼうよ 遠い時には 手を振り合お うよ それでこそ ローローロー タリー</p>	<p>二、 笑顔笑顔で 語り合おうよ 心心で 結び合おうよ みんな世の為 働らき合お うよ それでこそ ローローロー タリー</p>	<p>三、 どこの国にも 友が居るよ みんな一つの 輪になろう よ 同じ心で 親しみ合おうよ それでこそローローロータ リー</p>

手に手つないで	
<p>一、 手に手つないで つくる友の輪 輪に輪つないで つくる友垣 手に手 輪に輪 ひろがれ まわれ 一つの心に おゝロータリアン おゝロータリアン</p>	<p>二、 手に手つないで つくる友の輪 輪に輪つないで つくる友垣 手に手 輪に輪 ひろがれ まわれ 世界と共に おゝロータリアン おゝロータリア</p>